

問3 A vs B

優秀答案発表

ふたつの異なる自然環境を取り上げ、それぞれの地域に発達した文明の違いを、なぜその違いが生じたかの理由とともに説明してください。

実在のものでも架空のものでもよいですが、講義で取り上げた事例そのままは用いないこと。

1G vs <1G K.K.さん

1Gの地球と も、重力加速度的大きい星

今とち、では地球は飛行機などでどこへでも行くことが可能となり、グローバル化が進んでいるが、重力加速度的大きい星では生物の高速移動は困難で、地域毎の独自の文明が残る。

草食 vs 肉食 K.K.さん

ある星では草食動物しか存在せず、食物連鎖が起きなかった。そのため、生物の進化はゆるやかで単一なものだった。しかしある星では肉食動物がひしめく世界であり、生き抜くために様々な種が多様な進化をとげた。その星に台頭してきた知的生命体は、草食動物の星では考えられない程の早さで文明を発達させた。

ポイント: 肉食が草食かの違いで進化の多様性と早さに違いが生じる。

大型獣 vs 小型獣 N.H.さん

。人が一人では殺せない程の大きな動物がいる環境

みんなで狩りしないと馬太目なので協調性が発達する。みんなのえものなので交換(商業的なもの)は発達しない。

。人が一人で殺せる動物しかいない環境

協調性はいらぬ。自分だけのものなので、自由にでさ、交換やかへいが発達する、

線形 vs 円形 M.M.さん

砂漠地域... 一年間を通して気候の変化がなく、時間には始まりと終わりがあると考える。

四季のある地域... 気候が一年で1サイクルとなっていて、時間は始まりと終わりがなくて、くり返すものだと思える。

朝鮮弓 vs 日本刀 Y.K.さん

昔の言葉に、“可なり朝鮮弓、刀なら日本刀”というのがあるという。つまり朝鮮弓では弓が、日本では刀が発達したということだ。まず朝鮮半島は半島で、時間さえ稼げれば逃げろ方法はあった。よって攻城戦が激しく、弓が発達したのだ。でも島国である日本は違う。逃げ道に富んでないこの国では、自然に白兵戦が多く、刀を使うことが多かった。よって刀が発達したのだろ。

騎兵 vs 歩兵 D.I.さん

中世の戦争において、ヨーロッパでは騎兵が多に活躍したが、日本においては歩兵が主な戦力だった。これはヨーロッパの土壌が貧弱であった事がためたと考えられる。西欧では農業だけでは生活が成り立たず、畜産が発達した。そこで生まれた交配技術が、馬をより大きく、強いものへと改良されていき、強力な突進力を持つ騎馬軍団が生まれた。(日本は比較的豊かな土壌を持ち、更に連作のしやすい稲作が広まったため、畜産技術が進歩せず、貧相な馬しか利用できなかった。)

時差あり vs 時差なし K.M.さん

アメリカと中国は似た国土面積を誇るが、アメリカは国内に時差があるのに、中国にはない。

アメリカは東海岸と西海岸という2つの異なる風土を持ち、ロッキー山脈で分断されるという地形条件に加え、独立時は1つの国でなかった（徐々に西進していった）という文化的背景があり、地域差に従順であると思われる。

一方、中国は地形上も文化上も“1つ”であった時期が長く、一元的に管理される土壌があると考えられる。